

## 令和2年の火災・救急・救助概況について（速報）

令和2年中の津市内における火災・救急・救助概況の速報は、下記のとおりでした。  
（令和2年中の数値は速報値となります。）

令和3年1月18日

津市消防本部

### 記

#### 1 火災（担当：予防課違反指導担当／電話059-254-0356）

令和2年中に市内で発生した火災は103件で、そのうち住宅火災は27件でした。  
また、火災による死者は5人で、住宅火災による死者は4人でした。

火災原因については、全体では「放火の疑い」、「たき火」、「火入れ」の順に多く、  
住宅火災では、「放火の疑い」が最も多く、続いて「ストーブ、こんろ（同件数）」、  
でした。

これを踏まえ、放火対策やたき火からの延焼、ストーブの取扱い、こんろの消し  
忘れなど、注意すれば防げる火災を起こさないように広報紙やイベント等、機会を  
捉えて広報するとともに、住宅火災で亡くなる人の多くは高齢者であることから、  
逃げ遅れによる死傷者を無くすために、住宅用火災警報器の設置及び維持管理につ  
いて普及啓発に努めていきます。

#### (1) 火災概況

▲は減を示す

| 区 分             |         | 令和2年 | 令和元年 | 増減  |
|-----------------|---------|------|------|-----|
| 火災件数合計（件）       |         | 103  | 115  | ▲12 |
| 火災<br>種別<br>（件） | 建 物 火 災 | 43   | 54   | ▲11 |
|                 | （内）住宅火災 | 27   | 27   | 0   |
|                 | 林 野 火 災 | 3    | 6    | ▲3  |
|                 | 車 両 火 災 | 12   | 10   | 2   |
|                 | その他の火 災 | 45   | 45   | 0   |
| 死 者（人）          |         | 5    | 4    | 1   |
| （内）住宅火災         |         | 4    | 3    | 1   |
| 負 傷 者（人）        |         | 5    | 10   | ▲5  |

## 2 救急（担当：消防救急課救急担当／電話０５９－２５４－１６００）

令和２年中の市内における救急出動件数は14,242件で、前年と比較して1,657件の減少となりました。

種別でみると、例年同様急病が9,189件と最も多く、次いで一般負傷の2,461件、交通の933件の順となっています。

救急出動の減少は、新型コロナウイルス感染症の流行に伴う外出自粛の影響や、多くの市民が感染症予防策に取り組んだことにより、感染症にかかる人が減少したことが要因の１つとして考えられます。

消防本部としては、救急搬送体制の充実・強化に取り組むとともに、引き続き救急車の適正利用についても理解と協力を呼びかけます。

また、救急車を要請するか迷った場合の相談先として、三重県救急医療情報センターや津市救急・健康相談ダイヤルの活用について広報します。

### (1) 救急概況

▲は減を示す

| 区 分      | 令和２年   | 令和元年   | 増減     |
|----------|--------|--------|--------|
| 出動件数（件）  | 14,242 | 15,899 | ▲1,657 |
| 搬送件数（件）  | 12,866 | 14,482 | ▲1,616 |
| 不搬送件数（件） | 1,376  | 1,417  | ▲41    |
| 搬送人員（人）  | 12,953 | 14,607 | ▲1,654 |

### (2) 救急種別件数

（単位：件）▲は減を示す

| 種 別   | 令和２年   | 令和元年   | 増減     |
|-------|--------|--------|--------|
| 火 災   | 7      | 12     | ▲5     |
| 自然災害  | 0      | 3      | ▲3     |
| 水 難   | 9      | 14     | ▲5     |
| 交 通   | 933    | 1,160  | ▲227   |
| 労働災害  | 127    | 153    | ▲26    |
| 運動競技  | 26     | 77     | ▲51    |
| 一般負傷  | 2,461  | 2,590  | ▲129   |
| 加 害   | 47     | 52     | ▲5     |
| 自損行為  | 89     | 102    | ▲13    |
| 急 病   | 9,189  | 10,102 | ▲913   |
| そ の 他 | 1,354  | 1,634  | ▲280   |
| 合 計   | 14,242 | 15,899 | ▲1,657 |

### 3 救助（担当：消防救急課消防救助担当／電話０５９－２５４－１６０１）

令和２年中の市内における救助出動件数は149件で、前年に比べ38件減少しました。

種別でみると、最も多かったのが交通事故の66件で全体の44パーセントを占め、過去数年、最も多くなっています。

また、建物等による事故は49件発生しています。前年に比べ4件減少しましたが、交通事故に次いで２番目に多い原因となっています。その原因の多くは、「高齢者が建物内に居るが外からの呼びかけに応答がない」というものでした。

#### (1) 救助概況

▲は減を示す

| 区 分     | 令和２年 | 令和元年 | 増減  |
|---------|------|------|-----|
| 出動件数（件） | 149  | 187  | ▲38 |
| 活動件数（件） | 85   | 112  | ▲27 |
| 救助人員（人） | 86   | 116  | ▲30 |

#### (2) 救助種別件数

（単位：件） ▲は減を示す

| 種 別      | 令和２年 | 令和元年 | 増減  |
|----------|------|------|-----|
| 火 災      | 0    | 1    | ▲1  |
| 交通事故     | 66   | 82   | ▲16 |
| 水難事故     | 7    | 17   | ▲10 |
| 風水害等自然事故 | 0    | 0    | 0   |
| 機械による事故  | 1    | 3    | ▲2  |
| 建物等による事故 | 49   | 53   | ▲4  |
| ガス及び酸欠事故 | 1    | 0    | 1   |
| 破裂事故     | 0    | 0    | 0   |
| その他の事故   | 25   | 31   | ▲6  |
| (内) 山岳   | 2    | 11   | ▲9  |
| 合 計      | 149  | 187  | ▲38 |